

新たな観光資源の開発 新規事業で観光の充実を



巨理町漁協さけふ化場（角田市鳩原）

産業経済常任委員会

- (1) 観光関連分野は、新たな観光資源の開発、観光拠点での新規事業への取り組み、他市町イベントとの連携等、様々な施策を検討し、観光の充実を図りたい。
- (2) 角田市・巨理町では小学生を対象にサケの放流体験学習を行っているが、本町の小学生も体験できるように関係機関等と調整されたい。
- (3) 槻木地区県営ほ場整備事業は、事業開始の平成10年度以来順調に進められ、平成14年度末現在の進捗率は52・5%が見込まれている。今後も関係機関に働きかけ、安定したほ場になるよう図られたい。

下水道整備 工区の決定に際しては慎重に

建設常任委員会

- (1) 下水道の整備については、柴田町公共下水道事業計画に基づいて計画的に進められているが、工区の決定に際しては整備率だけでなく、普及率も考慮して慎重に協議を図られたい。
- (2) 下水道工事の際は、建設課、都市計画課、水道事業所等関係各課・所との横の連携のみならず、必要に応じて関係市町とも調整を十分に図られたい。
- (3) 事業認可区域内での合併浄化槽設置については、町からの合併処理浄化槽設置整備事業補助金の補助対象からはずされる。しかしながら、区域内の工事は遅々として進まない現状にあるため、事業認可区域の見直しについて検討されたい。



工事現場